

LCA日本フォーラム表彰

LCA日本フォーラムの運営は、一般社団法人産業環境管理協会が事務局を担当しております。

LCA日本フォーラム表彰とは、

「製品・サービスのライフサイクルから環境負荷削減に取り組む企業、組織、研究者を応援する」ことを目的とした表彰制度です。

- 企業単位、(企業の)工場単位、部単位、組織・団体単位、個人単位、どの単位でも応募できます。
- LCAの普及・定着、活性化をねらいとして、4部門を設置しています。自社・他社(他者)問わず、ライフサイクルシンキングの企業・組織活動への活用を表彰する『環境マネジメント・環境コミュニケーション部門』、普及・啓発・教育を表彰する『研究活動・人材育成部門』、組織外部との取組や協働を表彰する『アウトリーチ・コラボレーション部門』、LCAの発展に貢献した個人を表彰する『功労賞部門』を設けています。
- 地方組織、中小企業等の応募も歓迎いたします。
- 表彰された活動については、表彰記念セミナーで講演、取組を紹介していただく予定です。

各賞名: 経済産業省脱炭素成長型経済構造移行推進審議官賞 LCA日本フォーラム会長賞
LCA日本フォーラム奨励賞 LCA日本フォーラム功労賞



LCA日本フォーラム (JLCA) 事務局

一般社団法人産業環境管理協会内
〒100-0011 東京都千代田区幸町一丁目3番1号 幸ビルディング3階
Tel: 03-3528-8162 E-Mail: lca-project@jemai.or.jp

LCA日本フォーラム(略称: JLCA)は、我が国におけるライフサイクルアセスメント(LCA)に係わる産業界、学界、国立研究機関の関係者が集うプラットフォームです。

第22回

LCA

日本フォーラム表彰

脱炭素社会実現に向け ライフサイクル定量評価

LCAは製品の資源採取から原材料の調達、製造、加工、組み立て、流通、製品使用、廃棄・リサイクルに至るまでのライフサイクル全体における環境負荷を定量的に評価する手法。国連の持続可能な開発目標(SDGs)の達成や、カーボンニュートラル(温室効果ガス(GHG)排出量実質ゼロ)実現に向けて、LCA手法の重要性はますます高まっている。

LCA日本フォーラムはLCAに関わる産業界、学会、国立研究機関の関係者が集まるプラットフォームで、産業環境管理協会が事務局を務める。1995年に設立され、2004年からLCAに関する優れた取り組みを「LCA日本フォーラム表彰」として顕彰している。

最高位賞 プラスチック循環利用協会

今回は25年7月22日から10月3日まで募集が行われ、LCA日本フォーラム表彰選考委員会の審査を経て12月に受賞者が決定した。プラスチック循環利用協会が最高位賞を受賞した。同表彰の応募部門は「環境マネジメント・環境コミュニケーション」部門で、研究活動・人材育成部門「アウトリーチ・コラボレーション部門」と、公募でなく関係者の推薦に基づいた「功労賞部門」の4部門となっている。

経済産業省脱炭素成長型経済構造移行推進審議官賞に輝いたほか、LCA日本フォーラム会長賞3件、奨励賞6件、功労賞1人が選ばれた。LCI(ライフサイクルインベントリー)は対象製品のライフサイクルを通

第22回LCA日本フォーラム表彰 受賞者

部門	受賞者	活動の名称
経済産業省 脱炭素成長型経済構造移行推進審議官賞		
アウトリーチ・コラボレーション	プラスチック循環利用協会	石油化学製品のLCIデータ更新
LCA日本フォーラム 会長賞		
アウトリーチ・コラボレーション	日建設計	建設・不動産分野における温室効果ガス削減算定方法の提案
環境マネジメント・環境コミュニケーション	レゾナック	プラスチック・ガス化ケミカルリサイクルにおけるライフサイクル思考と循環型事業モデル構築への挑戦
環境マネジメント・環境コミュニケーション	日本電気	ライフサイクル思考を取り入れたTNFDレポート第3版の発行(拠点とバリューチェーンの水ストレス評価によるリスクスクリーニングの活用)
LCA日本フォーラム 奨励賞		
環境マネジメント・環境コミュニケーション	塩化ビニル管・継手協会	リサイクル塩化ビニル管(リサイクル三層管、リサイクル発泡三層管)の製造に係る環境影響の見直しへの取組
アウトリーチ・コラボレーション	阪和興業	真珠養殖カゴの循環型で持続可能なリサイクルスキームの構築とCO2削減プロジェクト
研究活動・人材育成	日鉄ソリューションズ	*プログラミングでカーボンニュートラルを学ぶ*小中学生向け環境教材開発および授業実践
アウトリーチ・コラボレーション	小泉製麻	バイオマス複合素材パレットの開発及びその原料を利用したパッケージング用外蓋のLCA評価におけるCO2削減効果の実証
研究活動・人材育成	NEDO プロジェクト LCAチーム 北九州市立大学 東京大学 国立環境研究所	LCAによるプラスチック循環のシステム評価とベストミックスシナリオの導出
環境マネジメント・環境コミュニケーション	大阪送風機製作所 ABB	大阪送風機製作所における環境経営の実践
LCA日本フォーラム 功労賞		
足立 芳寛(金属系材料開発センター-監事、NEDO技術委員、元LCA日本フォーラム副会長および表彰選考委員長)		



第22回LCA日本フォーラム表彰授賞式・記念講演
主催: LCA日本フォーラム 後援: 経済産業省・日刊工業新聞社

38社・5団体の協力を得て、ナフサ(粗製ガソリン)、中間体、合成樹脂の各生産プロセスにおけるLCIデータを収集し、六つの汎用樹種のLCIデータを公開した。またデータの計算過程を明確にするための算出ルールも合わせて作成。算出ルールは欧州などの継続的なデータ更新における基本的な考え方を踏ま

CO2・消費資源—国際的な算出体制

え、国際的に通用する算出体制を構築した。今後は5年に一度のペースでLCIデータの継続的な更新を目的とする。

審査講師では「化学関連企業は同協会が公開したデータを、ベンチマークとして自社データと比べることが、環境負荷低減のためのアクションを検討し、カーボンフットプリント(CFP)やスコア3の算定を進めることが可能となる。また各協会の「脱炭素」宣言により、多くの業界への広がりも期待される」と高く評価された。

このほかLCA日本フォーラム会長賞には、日建設計/みずほリサーチ&テクノロジーの「建設・不動産分野における温室効果ガス削減算定方法の提案」が受賞した。

建設・不動産分野における温室効果ガス削減算定方法の提案

日建設計は環境を意識した建築の設計・監理や都市デザインに取り組んできた。また、みずほリサーチ&テクノロジーは約30年にわたってLCA関連事業に従事してきた。

両社は2024年に「建設・不動産セクター削減算定ガイドライン検討会」を立ち上げ、事務局として議論を主導。翌年にはGHG削減算定の算定方法の提案と事例を公表した。

使用期間が長期間にわたる、ステークホルダーも多く、一品生産型のプロジェクトであることから、算定が複雑で、指針整備が遅れていた建設・不動産分野で、世界初の提案提示が評価され、今回の受賞につながった。同分野のグリーン・トランスフォーメーション(GTX)市場創出を加速化させる一助となる

LCA日本フォーラム会長賞

日建設計 みずほリサーチ&テクノロジー

大阪送風機製作所における環境経営の実践

船舶エンジン用の送風機を手がける大阪送風機製作所は、中小企業における環境経営の先進的な実践事例が評価された。また共同受賞者であるABBはモーターやインバーターで世界シェアを持つ。

そのグローバルの知見を生かし、大阪送風機の開発製品で基幹部品となるモーターなどとともに、LCAに関する信頼性の高いデータを提供。大阪送風機の環境経営や技術開発を支援している。

大阪送風機は、排ガスの一部をエンジンに再循環させる機構を備えるプロローを開発。そのライフサイクル全体の環境負荷を定量的に評価し、さらなる結果を次世代機への設計・製造に表裏する。この事例は、サプライチェーン全体を巻き込んだ環境経営として注目をされている。

LCA日本フォーラム奨励賞

大阪送風機製作所 ABB

ともに挑む。ともに実る。 MIZUHO みずほリサーチ&テクノロジーズ

みずほリサーチ&テクノロジーズとみずほ銀行は、関係当局の認可等を前提とする合併契約(効力発生日: 2026年4月1日)を2026年1月5日に締結しました。調査本部およびコンサルティング本部は、26年4月以降はみずほ銀行内のブランド「みずほ総合研究所」として活動予定です。*みずほ総合研究所は統合後にみずほ銀行内に設置を予定している組織の名称です。

LCA・CFP 関連サービスの詳細はこちら



NIKKEN

EXPERIENCE, INTEGRATED

日建設計

代表取締役社長 大松 敦

東京オフィス 東京都千代田区飯田橋2-18-3 Tel. 03-5226-3030
大阪オフィス 大阪市中央区瓦町 3-6-5 Tel. 06-6203-2361
名古屋オフィス 名古屋市中区栄 4-15-32 Tel. 052-261-6131
九州オフィス 福岡市中央区天神 1-12-14 Tel. 092-751-6533
北海道オフィス 札幌市中央区北二条西 14-3-6 Tel. 011-241-9537

支社・支所 東北、静岡、長野、北陸(富山)、京滋(京都)、中国(広島) 熊本、沖縄(那覇) 上海、大連、北京、深圳、成都、ソウル、ハノイ、ホーチミン バンコク、シンガポール、ドバイ

https://www.nikken.jp

第22回 LCA日本フォーラム 奨励賞受賞

次の百年へ

Since 1919 OSAKA BLOWER

株式会社 大阪送風機製作所

https://www.osaka-blower.co.jp/

ABB の Environmental Product Declaration (環境製品宣言)

IE5 超高効率モータの環境性能を裏付ける高信頼性 LCA データ

- 各工程ごとの CO2 排出量を算出・評価
- 製品型式・製造工場ごとのデータ提供
- ISO 準拠および第三者機関認証

高効率モータへの置き換えによる CO2 排出量削減のシミュレーションや、LCA データに基づいた最適なモータのご提案が可能です。

ABB Environmental Product Declaration for Synchronous reluctance (incl. increased safety) motors (55 kW-315 kW) in accordance with ISO 14025:2006

EPD